

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		大野南地区まちづくり会議(第1回全体会)				
事務局 (担当課)		大野南まちづくりセンター 電話042-749-2217(直通)				
開催日		令和3年4月23日(金)				
出席者	委員	23人(別紙のとおり)				
	その他	0人(別紙のとおり)				
	事務局	4人				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面会議としたため				
会議次第		1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 令和2年度の大野南地区まちづくり会議について ア 令和2年度活動報告について イ 令和2年度地域活性化事業交付金交付決定事業の概要について ウ 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について (2) 令和3年度まちづくり会議委員の構成について (3) 令和3年度まちづくり会議の開催日程について (4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (5) その他				

## 経 過

主な内容は次のとおり。

( 委員の意見、 事務局の意見 )

( 審議を書面等で行った理由 )

新型コロナウイルス感染症のまん延を防ぐために、これまでのように委員が一堂に会する方法により会議を開催することが困難であったため、議決の方法等について事前に調整を行った結果、書面送付により会議の開催に代えることとした。

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 題

( 1 ) 令和 2 年度の大野南地区まちづくり会議について

ア 令和 2 年度活動報告について

事務局より説明資料 ( 資料 1 ) の送付を行い、書面により審議を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

イ 令和 2 年度地域活性化事業交付金交付決定事業の概要について

事務局より説明資料 ( 資料 2 ) の送付を行い、書面により審議を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

ウ 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について

事務局より説明資料 ( 資料別紙 ) の送付を行い、書面により審議を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

( 2 ) 令和 3 年度まちづくり会議委員の構成について

事務局より説明資料 ( 資料 3 ) の送付を行い、書面により審議を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

( 3 ) 令和3年度まちづくり会議の開催日程について

事務局より説明資料(資料4)の送付を行い、書面により審議を行った。

《主な意見・質疑等》

特になし

( 4 ) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

《主な意見・質疑等》

特になし

( 5 ) その他

《主な意見・質疑等》

特になし

以 上

## 大野南地区まちづくり会議委員出欠席名簿

(出席者23名 欠席者0名)

番号	団体名	団体での役職	氏名	出欠席
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	出席
2	大野南地区自治会連合会	前会長	有泉 健一	出席
3	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	出席
4	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	出席
5	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	出席
6	大野南地区自治会連合会	副会長	渋谷 静	出席
7	大野南地区自治会連合会	副会長	瀬戸 量平	出席
8	大野南地区自治会連合会	監事	浅岡 信夫	出席
9	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	出席
10	女子大通り商工振興会	副会長	平 登志恵	出席
11	相模大野北口商店会	会長	金山 幸平	出席
12	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	中田 克己	出席
13	ポーノ会	会長	三澤 崇典	出席
14	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	出席
15	相模原市立谷口小学校PTA	副会長	戸井田 淳子	出席
16	相模原市立鶴園小学校PTA	会長	大竹 久美	出席
17	相模原市立大野南中学校PTA	会長	伊藤 征洋	出席
18	大野南地区老人クラブ連合会	会長	畠山 秀美	出席
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	出席
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	出席
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	出席
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	古庄 祥子	出席
23	経験有識者		新村 玲子	出席
24	公募		欠 員	
25	公募		欠 員	

# 大野南地区まちづくり会議 第1回全体会 次第

日 時 令和3年4月23日（金）  
午後2時から  
場 所 南区合同庁舎3階 講堂

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

## 3 議 題

- (1) 令和2年度の大野南地区まちづくり会議について
  - ア 令和2年度活動報告について……………資料1
  - イ 令和2年度地域活性化事業交付金交付決定事業の概要について……資料2
  - ウ 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について……………別 紙
- (2) 令和3年度まちづくり会議委員の構成について……………資料3
- (3) 令和3年度まちづくり会議の開催日程について……………資料4
- (4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
- (5) その他

今後のまちづくり会議開催予定

○令和3年度 第2回全体会：6月3日（木）午後2時

南区合同庁舎3階 講堂

※ 次回の第2回全体会は、令和3年度の新委員で開催します。

## 大野南地区まちづくり会議委員名簿

(令和2年7月28日現在：敬称略)

番号	団体名	団体での役職	氏名	役職
1	大野南地区自治会連合会	会長	大木 恵	会長
2		前会長	有泉 健一	副会長
3	大野南地区社会福祉協議会	会長	中島 千尋	副会長
4	学校法人相模女子大学	理事(事務局長)	速水 俊裕	副会長
5	相模大野南新町商店街振興組合	理事長	岩井 大輔	副会長
6	大野南地区自治会連合会	副会長	渋谷 静	
7		副会長	瀬戸 量平	
8		監事	浅岡 信夫	
9	大野南地区民生委員児童委員協議会	会長	青木 智野	
10	女子大通り商工振興会	副会長	平 登志恵	
11	相模大野北口商店会	会長	金山 幸平	
12	相模大野銀座商店街振興組合	理事長	中田 克己	
13	ポーノ会	会長	三澤 崇典	
14	医療法人社団仁恵会黒河内病院	理事	後藤 一郎	
15	相模原市立谷口小学校PTA	副会長	戸井田 淳子	
16	相模原市立鶴園小学校PTA	会長	大竹 久美	
17	相模原市立大野南中学校PTA	会長	伊藤 征洋	
18	大野南地区老人クラブ連合会	会長	畠山 秀美	
19	相模原市立大野南公民館	館長	中村 洋子	
20	相模原市立上鶴間公民館	館長	稲毛 易子	
21	大野南地域包括支援センター	管理者	田中 宣行	
22	上鶴間地域包括支援センター	管理者	古庄 祥子	
23	経験有識者		新村 玲子	
24	公募		欠 員	
25	公募		欠 員	

## 令和 2 年度 大野南地区まちづくり会議 活動報告について

## 1 役員会・全体会

令和 2 年度は、役員会及び全体会を各 9 回開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、その多くを中止しました。

ただし、必要に応じて書面会議の実施やまちづくりを考える懇談会のテーマ設定等においては、役員及び 5 名の委員からなる拡大役員会を開催し対応しました。

月	日	種 別	主 な 議 題
4	16	役員会①	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	24	全体会① (書面開催)	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b> (1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について (2) 2019年度の大野南地区まちづくり会議について ア 2019年度活動報告について イ 2019年度地域活性化事業交付金交付決定事業の概要について ウ 大野南地区地域ケア会議地域づくり部会の活動報告について エ 臨時役員会での協議事項に関するまとめ (3) 令和 2 年度まちづくり会議委員の構成について (4) 令和 2 年度まちづくり会議の開催日程について
5	26	役員会②	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
6	4	全体会②	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	23	役員会③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
	30	全体会③	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
7	20	役員会④	第 4 回全体会の議題について

月	日	種 別	主 な 議 題
7	28	全体会④	(1) 大野南地区まちづくり会議について (2) 自己紹介 (3) 大野南地区まちづくり会議役員の改選について (4) 令和2年度まちづくり会議の開催日程について (5) 地域活性化事業交付金の概要について (6) 相模原市南区区民会議委員の推薦について (7) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて ア 令和元年度の取組み イ 9月1日以降の迂回路について ウ 「相模大野のまちづくり」アンケートの実施について エ 今後の工事スケジュールについて (8) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について
8	13	役員会⑤	今後のまちづくり会議の開催について、以下の方針を決定。 ・当面の間、全体会は開催しないこととする。 (全体会の開催にあたっては、別途開催通知を送付する。) ・まちづくりを考える懇談会は開催することとする。 ・まちづくりを考える懇談会のテーマ等は、役員その他、役員選出時の4分野から各1名及び経験有識者の計10名で構成する拡大役員会を中心に検討することとする。
	20	全体会⑤	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b>
9	2	役員会⑥	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b>
	10	全体会⑥	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b>
	10	役員会⑥ (拡大)	(1) 拡大役員会の開催について (2) 地域活性化事業交付金申請に対する意見について (3) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について ア テーマシート(案)について イ 開催方法について
	29	役員会⑦ (拡大)	(1) 各団体からの地域事業やイベント等の情報提供について (2) 大野南地区まちづくりを考える懇談会について ア テーマシート(案)について イ 進行及び役割分担について ウ 出席依頼等について



月	日	種 別	主 な 議 題
10	6	全体会⑦	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b>
	6	役員会⑧ (拡大)	大野南地区まちづくりを考える懇談会における役割分担について
12	8	役員会⑨	(1) 令和2年度大野南地区まちづくりを考える懇談会について (2) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて (3) 今後のまちづくり会議の開催等について
	15	全体会⑧	<b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</b>
2	15	役員会⑩	第9回全体会の議題について
	25	全体会⑨	(1) 相模大野駅周辺の今後のまちづくりについて ア 「(仮称)相模大野4丁目計画」に関する計画概要の説明等について イ 相模大野交差点の信号機の歩車分離化に関する要望書の提出について (2) 令和2年度大野南地区まちづくりを考える懇談会の結果報告について (3) 令和3年度まちづくり会議の開催日程(案)について (4) 各団体からの地域事業やイベント等の情報交換について

## 2 まちづくりを考える懇談会

まちづくり会議の委員と市が意見交換や情報共有をしながら、地域の特性や地域資源を生かしたまちづくりを協働して考える場を設け、住みよいまちづくりを推進するための懇談の場として開催しました。 ※結果は市ホームページに掲載されています。

【日時・場所】令和2年11月13日(金) 午後7時から午後8時37分  
南区合同庁舎3階 講堂

【テーマ】相模大野駅周辺の今後の魅力あるまちづくりについて

## 3 要望等の活動について

相模大野交差点の歩行者の安全を図るため、「信号機の歩車分離化に関する要望について」(令和3年2月15日付)を相模原南警察署に要望しました。

以 上

令和2年度 大野南地区地域活性化事業交付金 交付決定事業の概要

資料2

交付年数	事業名 (申請団体)	事業の目的	事業内容及び事業スケジュール	決算額 (単位:円)	申請金額 (単位:円)	交付決定額 (単位:円)
1年目	てくてくマップ作成事業 (てくてくマップ実行委員会)	現在も多く残されている歴史的な遺産・史跡を住民自らが訪ね歩くことで、住み慣れた大野南地区のすばらしさを再発見し、郷土愛を深め、かつ遺産・史跡を次世代へ引き継ぐためのきっかけづくりとするため、遺産・史跡をめぐる際の案内役となるマップを作成するもの。	<p>初めに、歴史などに関する共通の知識を得るため、大野南地区の歴史や歴史的遺産等について調査し、数ある遺産・史跡のうち掲載すべき候補を選定する。</p> <p>現地を実際に歩いて、現存の有無や歩行時に支障がないかなど危険箇所を調査・確認後、散策が可能なルートを複数策定する。</p> <p>その結果を踏まえ遺産・史跡や散策路、公共施設などの掲載内容を決定しマップを作成する(遺産等については位置・名称を掲載し、詳細については上鶴間公民館ホームページ作成委員会に協力いただき、同委員会作成「地域情報」史跡めぐりの該当ページが閲覧できるようQRコードを掲載する。)</p> <p>マップは、地区内の学校へ配布し課外授業等で活用いただくとともに、自治会、公共施設へ配布する。</p> <p>6.7月 掲載候補の選定 8.9月 掲載法帆の調査、散策ルートの策定 10.11月 検討会を開催、掲載内容を決定 12~3月 印刷業者へ入稿・校正、マップ完成</p>	338,800	338,000	338,000
合計		1事業		338,800	338,000	338,000

## 大野南地区まちづくり会議会則

(名称)

第1条 本会議は、名称を大野南地区まちづくり会議(以下「まちづくり会議」という。)という。

(目的)

第2条 まちづくり会議は、大野南地区のまちづくりについて地域活動団体が自主的に話し合い、地域課題の解決に向けた活動を協働して進めることを目的とする。

(役割)

第3条 まちづくり会議は、以下の役割をもつ。

- (1) 地域活動団体間の情報交換、情報共有
- (2) 地域活動団体間の事業実施や課題の総合調整
- (3) 相模原市地域活性化事業交付金等の行政施策や行政依頼業務に関する意見や要望のとりまとめ
- (4) 地区内の住民の意向把握や活動への新たな参加者増加の対策検討
- (5) 構成団体等の協働による地域課題解決に資する事業実施の調整
- (6) 区民会議と協働したまちづくりの推進
- (7) その他会議の目的達成に必要と認められる事項

(構成員)

第4条 まちづくり会議委員(以下「委員」という。)は、別表に掲げる団体から推薦された者及び公募による大野南地区内の住民で構成する。

2 委員の任期は4月1日から翌年3月31日までの1年とする。ただし、公募による委員の任期は、委員を委嘱した日から翌々年3月31日までとする。

(役員)

第5条 まちづくり会議に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名

(役員の仕事)

第6条 会長は、まちづくり会議の会務を総括し、まちづくり会議を代表する。

2 会長は、全体会の議長を務める。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(役員を選出)

第7条 役員は、全体会において委員の互選により選出する。

(役員任期)

第8条 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

(会議)

第9条 まちづくり会議に次の会議を置く。

- (1) 全体会
  - (2) 役員会
  - (3) 専門部会
- (全体会)

第10条 全体会は、全委員をもって構成する。ただし、会長が必要と認めた場合は、委員以外の者に出席を求めることができる。

2 全体会は、第3条の役割及び次の事項を処理する。

- (1) まちづくり会議会則を設け、又は改廃すること。
- (2) 役員を承認すること。
- (3) 区民会議への委員の推薦に関する事。
- (4) その他会長が必要と認める事項に関する事。

3 全体会は、会長が必要と認めたとき、又は委員の過半数の請求があったときに、会長が招集する。

4 全体会は、委員の定数の半数以上の委員の出席がなければ、会議を開くことができない。

5 会長が全体会の表決が必要と認めた事項は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(役員会)

第11条 役員会は、次の事項を処理する。

- (1) 全体会の運営に関する事。
- (2) 全体会から役員会に委任された事項に関する事。

(専門部会)

第12条 全体会が必要と認めたときは、専門部会を設置することができる。

2 専門部会を構成する部会員は、役員会で定める。

(会議の公開)

第13条 全体会は、原則公開するものとし、傍聴について必要な事項は、役員会で定める。

2 全体会の記録については、要点を記述した会議録を作成し、公開する。

(事務局)

第14条 まちづくり会議の事務局は、相模原市南区役所大野南まちづくりセンターに置く。

(委任)

第15条 本会則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この会則は、平成22年4月20日から施行する。

附 則

この会則は、平成24年4月19日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年6月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成26年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

団 体 名	委員数
大野南地区自治会連合会	5
大野南地区社会福祉協議会	1
大野南地区民生委員児童委員協議会	1
女子大通り商工振興会	1
相模大野北口商店会	1
相模大野銀座商店街	1
相模大野南新町商店街	1
ポーノ会	1
大野南地区内小学校PTA	2
大野南地区内中学校PTA	1
学校法人相模女子大学	1
大野南地区老人クラブ連合会	1
相模原市立大野南公民館	1
相模原市立上鶴間公民館	1
地域医療機関	1
大野南地域包括支援センター	1
上鶴間地域包括支援センター	1
経験有識者	1
公募	2

## 大野南地区まちづくり会議委員小中学校PTA選出順序について

(地区小学校から2名、地区中学校から1名、計3名選出)

	小学校						中学校		
	谷口台	鶴の台	谷口	南大野	鹿島台	鶴園	大野南	谷口	新町
平成 22年度			○				○		
23年度			○				○		
24年度	○			○				○	
25年度		○			○				○
26年度			○			○	○		
27年度	○			○				○	
28年度		○			○				○
29年度			○			○	○		
30年度	○			○				○	
2019年度		○			○				○
令和 2年度			○			○	○		
<b>3年度</b>	<b>○</b>			<b>○</b>				<b>○</b>	
4年度		○			○				○
5年度			○			○	○		

※ 令和3年度は、谷口台小学校・南大野小学校・谷口中学校のPTAから選出いただきます。

# 資料 4

## 令和3年度 大野南地区まちづくり会議 役員会・全体会【開催日程】

(令和3年4月15日時点)

回数	役員会 (午前10時から)		全体会 (午後2時から)	
	日程	会場	日程	会場
1	4月15日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂	4月23日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂
2	5月25日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂	6月3日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
3	6月22日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂	7月1日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
4	7月19日(月)	南区合同庁舎 3階 講堂	7月29日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
5	8月24日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂	9月2日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
6	9月24日(金)	南区合同庁舎 3階 講堂	9月30日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
7	12月7日(火)	南区合同庁舎 3階 講堂	12月16日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
8	2月14日(月)	南区合同庁舎 3階 講堂	2月24日(木)	南区合同庁舎 3階 講堂
	全8回		全8回	

※ まちづくりを考える懇談会(予定) … (第1希望) 令和3年11月12日(金)  
 (第2希望) 令和3年11月19日(金)  
 (第3希望) 令和3年11月18日(木)  
 午後7時から 南区合同庁舎3階 講堂

※ 地域づくり部会(大野南) … / 、 / 、 / 、 / の全体会終了後に開催。  
 ※ 地域づくり部会(上鶴間) … / に上鶴間公民館で開催。2回目以降は後日調整する。

## 大野南地区地域ケア会議（地域づくり部会）の取り組みについて

### 〈上鶴間高齢者支援センター圏域〉

#### ～第7期高齢者保健福祉計画 3年間のまとめ～

## 1 地域ケア会議について

○高齢者が地域で自立した日常生活を営むために必要な取り組みを検討する場。

○介護保険法の改正に伴い、相模原市では平成28年度より地域ケア会議を①地域づくり部会と②個別事例部会の2種類に分けた。それぞれの会議目的を明確にしたうえで、双方向に作用しあいながら開催している。

- ① 地域づくり部会・・・地域課題検討と資源開発、ネットワーク形成  
大野南地区では、大野南まちづくり会議の部会として2つの圏域ごとに地域づくり部会を作っている。
- ② 個別事例部会・・・個別事例検討（積み上げて地域課題をとらえていく）

## 2 上鶴間圏域の地域づくり部会について

○高齢者支援センターと生活支援コーディネーター（市社会福祉協議会）が共同運営する形で開催。

○必須団体の地区自治会連合会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区老人クラブ連合会のほか、上鶴間圏域では公民館、ボランティアグループ、施設、有識者のメンバーも含めて年4回開催。

○「第7期相模原市高齢者保健福祉計画（平成30年度～令和2年度）」に沿って取り組む。

### 【第7期相模原市高齢者保健福祉計画】

～世代間で交流を持ち、年を重ねても外出し続け、いつまでも健康を感じられる

上鶴間を目指します～

- ① 徒歩が移動手段の高齢者がいつまでも外出し続けられる「歩いて行ける集いの場」づくり
- ② いつまでも、学びながら活動し、社会に貢献し続けられる機会の創設
- ③ 世代間交流の機会提供、認知症サポーターの育成、担い手づくり

## 3 地域づくり部会委員

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日／敬称略

No	氏名	所属	No	氏名	所属
1	古木 幸一	地区自治会自治会連合会	6	稲毛 易子	公民館
2	渋谷 典彦	地区自治会自治会連合会	7	榎 礼子	福祉施設
3	若林 輝雄	地区社会福祉協議会	8	益満 美奈恵	地区ボランティアグループ
4	青木 智野	地区民生委員児童委員協議会	9	大貫 大吉	有識者
5	由井 剛	地区老人クラブ連合会	10	阿部 吉男	有識者

## 4 平成30年度からの地域づくり部会の取り組み経緯

○平成30年度：～集いの場を増やす取り組み～

地区内のいろいろな団体に働きかけ、「集いの場」としての可能性を探っていく中で、数々の新たな



「集いの場」が誕生。

- ① 『神社』でサロン
- ② 『施設』で百歳体操  
イリーゼ相模大野  
メディカルホームまどか  
ココファン町田
- ③ 『スーパー』で出張相談会



＜鹿島神社サロン＞



＜イリーゼ相模大野・バラの会＞

○令和1年度：～世代間交流の機会をつくる取り組み～

いろいろな世代の人が関わり、高齢者も活躍ができ、担い手が生まれるにはどうしたらよいか、試行錯誤しながら取り組みを進めてきた。

① 落合三世代交流サロン視察研修

落合三世代交流サロン・・・新宿区が多世代間交流を目的に開設  
(視察から)

- ・ベビー服リサイクルは、子育て中の親子が集まる良いきっかけになる。
- ・担い手づくりはどこでも苦慮している。
- ・学校等で必要なので、雑巾を集められる仕組みがあると交流につながられるのでは。

② 谷口サロンでの世代間交流の試み

サロン、育児サークル参加者に協力いただき、試行的に開催。ゲームや歌、紙芝居を楽しんだ。

③ 情報交換会の実施

自治会や老人会、民生委員等、地域の代表の方と、介護事業所や地域内の多くのケアマネジャー等が参加。地域づくり部会と個別事例部会の報告を行い、世代間交流につながるアイデアや詐欺が多い地域として皆さんの立場でできることを考える機会になった。

④ 「かみつるま地域ケア会議だより」の発行

地域づくり部会と個別事例部会の取り組み周知をした。



谷口サロン世代間交流イベント



情報交換会



かみつるま地域ケア会議だより

○令和2年度

- ・ 第1回地域づくり部会では、第8期高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）の取組テーマを決める話し合いを行った。「ぞうきんプロジェクト」、「地域お助け隊」、「買い物支援」の3つのテーマを取り組むこととなった。「買い物支援」については、移動販売誘致の検討を先行的に行うこととした。
- ・ 第2回地域づくり部会は、オンライン開催で実施。移動販売の現状報告。中和田地区を中心にパン屋「エッセン」の誘致が進んだこと、また、同時に高齢者の生活ニーズ把握が必要となってきたことを共有する場となった。

## 大野南地区地域ケア会議（地域づくり部会）の取り組みについて

### 〈大野南高齢者支援センター圏域〉

### ～第7期高齢者保健福祉計画 3年間のまとめ～

#### 1 地域ケア会議について

- 高齢者が地域で自立した日常生活を営むために必要な取り組みやしきみについて検討する会議。
- 介護保険法の改正に伴い、相模原市では平成28年度より地域ケア会議を①地域づくり部会と②個別事例部会の2種類に分けた。それぞれの会議目的を明確にしたうえで、双方向に作用しあいながら開催している。
  - ① 地域づくり部会…大野南地区では、大野南まちづくり会議の部会として2つの圏域ごとに地域づくり部会を作っている。地域課題検討と資源開発、ネットワーク形成
  - ② 個別事例部会…個別事例検討（積み上げて地域課題をとらえていく）、多職種連携

#### 2 大野南地区の地域づくり部会について

- 高齢者支援センターと生活支援コーディネーター（市社会福祉協議会）が共同運営する形で開催。
- 必須団体の地区自治会連合会、地区社会福祉協議会、地区民生委員児童委員協議会、地区老人クラブ連合会のほか、大野南圏域では公民館、ボランティアグループ、医療機関・福祉施設のメンバーも含めて年4回開催。なお、部会の位置づけは、大野南地区まちづくり会議の専門部会として実施。
- 「第7期相模原市高齢者保健福祉計画（平成30年度～令和2年度）」に沿って取り組む。

【第7期相模原市高齢者保健福祉計画】（大野南高齢者支援センター圏域）

～地域の見守りの中、高齢者が必要な情報を得られ、いくつになっても自立し安心して暮らせる大野南地区を目指します～

#### 3 地域づくり部会委員

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日／敬称略

No	氏名	所属
1	大木 恵	地区自治会自治会連合会
2	有泉 健一	地区自治会自治会連合会
3	中島 千尋	地区社会福祉協議会
4	小澤 清志	地区民生委員児童委員協議会
5	畠山 秀美	地区老人クラブ連合会
6	中村 洋子	公民館
7	後藤 一郎	医療機関・福祉施設
8	阿部 義宏	地区ボランティアグループ

## 4 地域づくり部会の取組経緯

### ○平成30年度：～地域資源の実態把握と関係形成～

社会資源が豊富にある地域特性を活かすため、多様な団体に高齢者への見守りの視点を持って頂くよう働きかける中で、新たな活動が誕生。

- ① 黒河内病院での百歳体操 ② 相模大野図書館での世界アルツハイマーデー認知症コーナーづくりと、職員向け認知症サポーター養成講座 ③ 大野銀座商店街の店舗向け認知症サポーター養成講座
- ④ 民生委員と高齢者支援センターとの情報交換会 ⑤ 自治会のない集合住宅へのアプローチ検討



情報交換会



黒河内病院百歳体操



商店街向け認知症サポーター養成講座

### ○平成31年度（令和元年度）：～小地域でのニーズ把握～

- ① 大野銀座商店街の取組

店舗向け認知症サポーター養成講座、銀座祭りでのみまもりあいプロジェクトイベント実施

- ② 自治会のない集合住宅へのアプローチ

管理組合理事会にて介護保険説明会の実施、集合住宅集会所にて住民向け講座の実施

- ③ 小地域の話し合い

大野南圏域は広く、住居形態の違いや自治組織の有無などにより住民の困りごととも違うため、更に小さい区域で集まり、地域の現状や将来目指したい姿を共有した。

⇒圏域を8つに分けた小地域の話し合い。今年度は、御園地区と豊町・栄町地区で話し合いを実施。

- ④ その他の取組

・相模女子大との連携

⇒教授、学生、認知症家族の会と連携し、相模女子大学内で認知症サポーター養成講座実施。

また、認知症カフェを実施し、当事者とその家族、教授や学生、専門職が集い、認知症について語り学べる場をつくった。



御園地区話し合い



豊町・栄町地区話し合い



集合住宅にて住民向け講座の実施

### ○令和2年度

・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面による会議及び事業は全て中止。書面会議によるこれまでの事業の振り返りや、部会委員に向け新しい生活様式に合わせた取組アイデアのアンケート実施を行った。